

各位

株式会社アディック
代表取締役 加藤和彦



公平な報道の要望

CIW 検査業協会の一方向的な除名に関しまして、鋼構造ジャーナルでは双方を取材し、ジャーナリズムの原則に沿った報道がされており、以下の記事抜粋の通り弊社としてのコメントも公平に掲載されています。

「CIW検査業協会除名決議について」文書発表
アディック(東京)

検査会社
アディック
(本社・東
京、加藤和
彦社長)は
6日、「C
IW検査業
協会除名決
議につい
て」文書を
CIW検査
業協会(会長 安藤純二・
ジャスト会長)が1月24日
の臨時総会で、同社の除名
を決議したことに対し、▽
同協会と同社が認識を異に
する▽同社の言い分が十分
に検討されなかった―等
の内容を訴えている。
文書全文は次のとおり。
「2023(令和5)年
1月24日、一般社団法人C
IW検査業協会は、臨時総
会を開催し、弊社を除名す
る決議(以下、「本件除名
決議」といいます。)を行
い、その旨を公表しました。
本件除名決議は、弊社が
「受入検査を真摯に行つて
いなかったこと」を理由と
するものであるようです。
しかし、弊社は検査結果
に自信を持っており、一般
社団法人CIW検査業協会
とはその認識を異にするも
のようです。
本件除名決議は、弊社の
言い分を十分に検討するこ
となく、一方的に告発者の
言い分のみに基づき決定さ
れたもので、手続き的にも
不十分であり、到底納得す
ることができません。
弊社としては、訴訟提起
も含め、本件除名決議に対
する今後の対応を検討して
いるところです。」

※上記鋼構造ジャーナル(2/13版)記事抜粋

一方、他2誌(2/5版)、(2/6版)においては、弊社への取材は一切無く、協会側からの情報のみに基づいた記事が掲載されました。

つきましては、上記2誌および各種メディア様におきましては、今後公平な視点でのニュースを発信いただけます事をアディックからの要望とさせていただきます。

弊社と致しまして、媒体取材含む業界・企業皆様からのお問い合わせに際して、常にオープンな対応をすると共に、正確な情報をしっかりと公開する所存です。

どうぞよろしくお願い致します。

以上